

# 由利まちづくり協議会観光開発部会提案書

観光開発部会では、観光資源が地域内に多くある中で、どうすれば地域内、地域外の人にそれについて知ってもらえるか、上手に売り込みができるのかということについて協議した。

## 市への提案事項

### 1. 観光案内人の育成、案内人の組織化

由利地域内において歴史的文化施設が多数存在するが、その経緯などを説明できる人がいない。観光振興を図るうえで施設の案内をできる人が必要であるため養成講座など開催し、案内人の育成を望む。また、案内人同士の情報共有のため、組織化を図ることを望む。

### 2. 観光案内のためのパンフレット作成、施設の活用

観光パンフレットを作成し、国道沿いの水辺プラザ、ゆりちゃん市場、鉄道利用者のために各駅へ配置する。施設管理人などから観光施設の案内を行ってもらうようにすべきである。

### 3. お土産の開発、製作技術の継承

観光に来た人に薦めるお土産がない。地域にはいろいろな素材があるのでそれを活かした商品を作っていただきたい。以前あった商品も作り手の高齢化などにより無くなってきたものもある。技術の継承を行い、商品の継続を図るべき。

### 4. 旧鮎川小学校前へ由利高原鉄道の駅の新設

各種テレビ放送などで紹介されており、認知度が高まってきている。また、今後は木育施設として、整備が進んでいることからいろいろな人の安らぎの場となることが期待されている。しかし、駅が遠いなど利便性が悪いので、解消するために駅の新設が期待される。

# 由利まちづくり協議会子育て・福祉部会提案書

子育て・福祉部会では、次の3テーマの「若者が定住でき、若者がUターンして来るまちを目指す」「高齢者も活躍できるまちを目指す」「安心して暮らせる福祉のまちを目指す」について協議した。

## 市への提案事項

### 1. 若者が定住でき、若者がUターンして来るまちを目指す

自然に恵まれたこの土地に定住したいと考える若者は多いが、安定した働く場所を求めて転出する人が多い現状にある。この地域で働く場の拡大が急務であり、安定した職場環境を整備することを望む。

また、賑わいが少なくなってきたため、まちの魅力を再発見し賑わいを復活させるしくみづくりが必要である。地域の祭りや活動を維持・復活させるためにも地域住民の英知が必要であり、住民の交流を充実させ、新たな見地で誰もが楽しめるイベント等で地域を盛り上げていくことが若者の定住へとつながっていくと考えられる。

また、地域のイベント等で若者の出会いの機会を増やし、結婚しこのまちに定住できるように盛り上げていくしくみづくりを望む。

### 2. 高齢者も活躍できるまちを目指す

子供からお年寄りまでの世代間交流を進め、人とのつながりを密にしていくことが、魅力ある地域を創る源となると考え、高齢者の活躍も地域を活性化させる原動力になると期待する。特に、地場産業の農業を支えている高齢者の力を発揮してもらい、農業の魅力を子供や若い世代に継承するしくみづくりを望む。

### 3. 安心して暮らせる福祉のまちを目指す

この地域では、“しんぺねぐ としよれるまちづくり”をスローガンに福祉のまちづくりを推進してきた経緯がある。今後、ケアが必要になっても住み慣れたこのまちで、いろいろな人の協力の下で、安心して暮らせるシステムづくりが求められる。そのためには、まずは、若者から高齢者までの住民が社会資源になりえるための学びの場が必要と考える。また、役割を持って活動できるようボランティア登録をすすめ、新たに活動する人、すでに活動している人、さらに各種団体が特徴を活かし協働する福祉のまちの仕組みづくりを望む。

# 由利まちづくり協議会地域振興部会提案書

地域振興部会では、地域振興、産業振興を図るため、魅力ある地域づくりが第一テーマと考え協議した。

## 市への提案事項

### 1. 道路網の整備について

地域振興を行っていくうえで、最低限のインフラ整備が実施されるべきと考える。国道108号において、TDK本荘工場の増設により玉ノ池交差点で渋滞が発生。黒沢踏切も毎朝渋滞が発生している。立井地においては、大雨の際に道路が水没し、狭い道を迂回しなければならないなど不便をきたしている。このことから、道路改良などの対策を望む。

### 2. 地域資源の活用について

地域資源として天然ガスがあるが、由利地域から秋田市までパイプラインが敷かれており、地域で利用されないまま素通りしている状況にある。この資源を何らかの形で利用できないか検討すべき。

由利原には広大な面積の大地があるが、現在植林されてきており、杉林になりつつある。この大地を利用できないか検討すべき。

### 3. 土地の利活用について

地域内に多く存在する水田を含めた土地は、安く提供できるので、本荘市街、工業団地に近い立地であることを考え、宅地供給、老人施設、保育施設などの土地として利用することで、地域振興を図れないか検討すべきであり、宅地供給においては、天然ガス利用、鳥海山が見える宅地として供給すべきである。